

鳥取環境大学のあり方に関するアンケート調査票

企業の皆様へ
鳥取県と鳥取市は、現在、鳥取環境大学の今後のあり方を検討しています。ついては、皆様のご意見をお聞きして、今後の検討に生かしていきたいと考えています。何とぞご協力をいただきますようお願いいたします。

平成22年7月
鳥取環境大学改革案評価・検討委員会事務局

☆以下の設問について、選択した番号に○をつけてください。

問1 はじめに、御社についてお尋ねします。

- (1) 御社の業種は、主に次のどれに属しますか。
 1 農林水産業 2 建設・建築業 3 製造業 4 運輸・物流業
 5 卸売り・小売業 6 金融・保険業 7 情報通信業 8 教育・学習支援業
 9 サービス業 10 電気・ガス・水道業 11 その他 ()

- (2) 御社の所在地は、どちらですか。
 1 県東部 2 県中部 3 県西部

- (3) 御社の鳥取県内事業所の従業員数は、何名くらいですか。(パート及び派遣社員を含みます)
 1 20人未満 2 20～29人 3 30～49人 4 50～99人 5 100～199人
 6 200～299人 7 300～499人 8 500～999人 9 1000人以上

問2 鳥取環境大学について

- (1) 鳥取環境大学は、平成13年に鳥取県と鳥取市によって設立された公設民営の大学ですが、鳥取環境大学を知っていますか。
 1 知っている 2 知らない

問3 鳥取環境大学の学部学科の改編について

- (1) 鳥取環境大学では、現在、学部・学科の改編を検討しています。このことを知っていますか。
 1 知っている 2 知らない

※鳥取環境大学では、次のような学部学科改編案が検討されています。

<p>【現状】 1学部4学科</p> <ul style="list-style-type: none"> ○環境情報学部 <ul style="list-style-type: none"> ・環境政策経営学科 ・環境マネジメント学科 ・建築・環境デザイン学科 ・情報システム学科 	➡	<p>【改編案】 2学部2学科</p> <ul style="list-style-type: none"> ○環境学部（理系） <ul style="list-style-type: none"> ・環境学科 ○経営学部（文系） <ul style="list-style-type: none"> ・経営学科
---	---	--

- (2) 改編案で検討されている環境学科の教育内容の中で、期待される分野はどれですか。(複数回答可)

- 1 気象、土壌、森林、生態系などの分野
 2 食料、エネルギー、環境影響評価などの分野
 3 廃棄物、リサイクルなどの分野
 4 住まい、歴史文化環境の保全などの分野
 5 わからない 6 その他 ()

- (3) 改編案で検討されている経営学科の教育内容の中で、期待される分野はどれですか。(複数回答可)

- 1 会計、市場調査などの企業経営の分野 2 行政、地域振興などの分野
 3 国際経済、北東アジアとの交易などの分野 4 情報化、情報処理などの分野
 5 わからない 6 その他 ()

問4 鳥取環境大学の設置形態について

※鳥取環境大学については、公立化も含めた設置形態の検討もされています。

- (1) 鳥取環境大学は、今後どのような設置形態が望ましいと思いますか。
 1 公立 2 私立 3 その他 ()

[裏面に続きます]

- (2) 仮に公立大学にする場合、どの程度の県・鳥取市の財政負担まで許されると思いますか。
 ※公立大学をもつ地方自治体には、国から財政支援が行われます。(地方自治体への地方交付税の配分に当たって、公立大学の標準的な運営費用相当額が算入(加算)されます。この地方交付税は、それぞれの地方自治体で自由に使える貴重な財源です。)
- 1 県・鳥取市の財政支援は、大学の自助努力によって、国からの財政支援額よりも抑えた額にとどめるべき
 - 2 国からの財政支援額までは、大学に対する県・鳥取市の財政支援を認めてよい
 - 3 国からの財政支援額を超えてでも、県・鳥取市は大学を支援すべき
 - 4 その他 ()

問5 鳥取環境大学の地域貢献について

- (1) 鳥取環境大学に何を期待しますか。
- | | | |
|------------------|-----------|---------------|
| 1 人材育成 | 2 社会人の再教育 | 3 専門的研究 |
| 4 地域の課題解決につながる研究 | | 5 地元企業と連携した研究 |
| 6 その他 () | | |
- (2) 鳥取環境大学に取り上げて欲しい研究テーマは何ですか。
- 1 廃棄物工学、バイオマス等の循環型社会形成につながる研究
 - 2 鳥取の自然環境・文化遺産に関する地域密着の研究
 - 3 地域振興のためのスモールビジネス等地域ビジネス支援
 - 4 北東アジアほかとの交易などの国際経営に関する研究
 - 5 その他 ()
- (3) 鳥取環境大学が行う社会人教育に、どのようなものを期待しますか。
- | | | |
|--------|------------------|-----------|
| 1 公開講座 | 2 社会人向けの特別カリキュラム | |
| 3 教養講座 | 4 趣味の講座 | 5 その他 () |

問6 従業員採用について

- (1) 従業員を採用するにあたって大学卒業資格をどのようにお考えですか。
- 1 4年制大学卒業者を採用したい
 - 2 4年制大学卒業者を採用したくない
 - 3 大学卒業資格は関係ない
- (2) 次のような学生は、採用の候補となりますか。(人柄などは問題ないという前提です。)
- ①経営学を履修し、企業経営に関心がある学生
- | | | |
|---------|-----------|-----------|
| 1 候補となる | 2 候補とならない | 3 その他 () |
|---------|-----------|-----------|
- ②環境学を履修し、環境マインドを持った学生
- | | | |
|---------|-----------|-----------|
| 1 候補となる | 2 候補とならない | 3 その他 () |
|---------|-----------|-----------|
- (3) 採用時に重視する資格があれば教えてください。 ()

問7 その他

- (1) 鳥取県の大学等進学率は43.6%で、全国平均の53.9%と比べると低い状況ですが、この原因はどこにあると思いますか。
- | | |
|---------------------|------------------|
| 1 県内に受け入れ先となる大学が少ない | 2 大学進学は経済的負担が大きい |
| 3 生徒が大学進学を希望しない | 4 その他 () |
- (2) 鳥取県の大学等進学率(43.6%)について、どう思いますか。
- | | | |
|---------------|-----------|-----------|
| 1 進学率を高めた方がよい | 2 今のままでよい | 3 その他 () |
|---------------|-----------|-----------|

◆以上で調査は終了です。ご協力、ありがとうございました。◆